

チューリップ



R5、6、27

発行責任者 横山 真樹

～ 下野市いじめ防止強調月間 国中いじめ0宣言！！ ～

6月は、下野市いじめ防止強調月間です。先日、下野市教育委員会から配られたプリントにもあったように、いじめは、いじめられた児童生徒はもちろん、いじめた児童生徒、周りで見ている児童生徒も含めて、全ての関係者の心身、学力等に悪影響を及ぼします。国分寺中学校で、いじめで苦しむ生徒、苦しませる生徒を絶対に見たくありません。社会では、いじめはなくなるといいう言葉を聞いたことがあります。先生は、絶対にそんなことはないと思っています。一人一人の心がけ、言動、思いやりの気持ちでいじめはなくなると本気で思っています。国分寺中学校をいじめ0の学校として、地域に誇れる場所にしていきましょう。

さて、先日、「国中いじめ0」に向けて、生徒会役員米内悠人さんから、「下野市の基本理念」と「国中学区いじめ防止スローガン」について改めて確認がありました。特に、スローガン[思いやりの心をもち、個性を大切に認め合おう ～十人十色の国分寺カラー～]を心にとめて生活すると共に、私のいじめ0宣言を考えて、いじめについてよく考え、いじめ0の学校を作り上げていきましょうと一生懸命話してくれました。

それを受け、生徒全員で考えた宣言のいくつかを紹介したいと思います。

私は、

- ・人が嫌になることをしない、誰かが嫌になることをしていたら見過ごさないことを、
- ・もし、周りにいじめや嫌がらせを受けて辛い思いをしている人がいたら、そのままにせず、大人に相談して必ず助けることを、
- ・相手の心が温まる言葉をたくさん伝えることを、
- ・いろいろな所に目を配り、自分だけでなく、他の人の気持ちを考えた言動をすることを、
- ・心地の良いあいさつをして、良い雰囲気を作れるように努力することを、
- ・相手のことを理解し、個性を認め合うことを、
- ・誰も傷つけない言動をすることを、
- ・お互いの個性を認め合い、友達を大切にすること、
- ・互いの意見を認め合い、一人一人が楽しく過ごせるよう個性を尊重することを、

ここに誓います！！

他にも素敵な宣言がたくさんありました。廊下に掲示されますので、見て学び、共感し、生徒全員が、ぜひこの気持ちを持ち続け、いじめ0の学校を作っていきます。

※チューリップの花言葉「思いやり」